

おしらせ

CCDNから入手した数値データの現状

五十嵐 信一(日本原子力研究所)

CCDNでは測定データ, 評価済みデータの配布についてサーブイスを行なっているが, 我々もこのサーブイスを受けて, 現在磁気テープやプリントの形で何種類かの数値データを持つている。これらのデータはシグマ委員会に対しそれぞれの利用者が要求して来たものであり, 委員会はそれらの要求に応じてCCDNから入手したものである。従つてその入手に当つて特別の順位を考慮したと言つた種類のことはしていない。今後も要求のあり次第CCDNには請求をして行くが, 特別の順位はつけないで行く。たゞ, 利用者はシグマ委員会の数値データの利用規定を守つていただくだけで良い。

現在CCDNからは以下のデータが入つている。

1) C, C¹²

- i) 42.11. 入手
- ii) 全データ
- iii) 磁気テープ

2) Co⁵⁹

- i) 42.3. 入手
- ii) 共鳴パラメータ
- iii) プリント

3) Z ≥ 292

- i) 43.6. 入手
- ii) U以上の全データ
- iii) 磁気テープ

4) Fe⁵⁴, Fe⁵⁶, Fe⁵⁷, Ni⁵⁸, Ni⁶⁰, Ni⁶², Co, Mo⁹², Mo⁹⁴, Mo⁹⁵, Mo⁹⁶, Mo⁹⁷, Mo¹⁰⁰。

- i) 43.11. 入手
- ii) (n, γ) cross section
- iii) 磁気テープ

5) Si, Zr

- i) 44.6. 入手
- ii) 全断面積 (σ_T)
- iii) プリント

6) $A\ell^{27}$

- i) 44.7.入手
- ii) 全断面積 (σ_T) , $1 \text{ keV} \leq E \leq 400 \text{ keV}$
- iii) 磁気テープ

7) Li^6, Li^7

- i) 44.7.入手
- ii) 全弾性散乱断面積 $E < 1 \text{ MeV}$
- iii) 磁気テープ

8) Cu, Zn

- i) 44.8.入手
- ii) 弾性, 非弾性散乱断面積 , $1 \text{ MeV} \leq E \leq 10 \text{ MeV}$
- iii) 磁気テープ

9) $A\ell^{27}, \text{Fe}, \text{Fe}^{56}$

- i) 44.10.入手
- ii) 弾性, 非弾性散乱断面積 $0.98 \leq E \leq 10.0 \text{ MeV}$, 1961年以降の測定データ
- iii) 磁気テープ

10) $\text{Pu}^{240}, \text{Pu}^{239}, \text{U}^{238}, \text{U}^{235}, \text{Fe}, \text{Fe}^{54}, \text{Fe}^{56}, \text{Ni}, \text{Ni}^{58}, \text{Ni}^{60}, \text{Ni}^{62}, \text{Cr},$
 $\text{Cr}^{50}, \text{Cr}^{52}, \text{Cr}^{53}, \text{Cr}^{54}, \text{Na}, \text{O}^{16}$

- i) 44.11.入手
- ii) 弾性, 非弾性散乱断面積 , $E \geq 1 \text{ keV}$
- iii) 磁気テープ

以上は現在入手してあるものであるが, この他に現在請求中のものが2件ある。又, ENDF/B などの評価済みデータも入手しているがそれらについては JNDC=ユース 6 に述べられているからこゝでは除いた。但し追加しておく必要のあるものとしては CCDN Newsletter 69 に紹介のあつた "Capture Cross Section for Fission Product Isotopes" が入っていることである。